



検査ニュース

Vol. 1 No. 1

ご挨拶

平素より佐賀県健康づくり財団業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当財団は、平成 29 年 4 月 1 日付けで、佐賀県医師会の「成人病予防センター部門」と「佐賀県総合保健協会」が事業統合し、業務を開始しています。これまでの予防センターと同様に医療機関の『身近な検査室』を目指して参りますので、ご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

さて、今回は「検査内容変更」について、ご案内いたします。

佐賀県健康づくり財団
専務理事 志田 正典

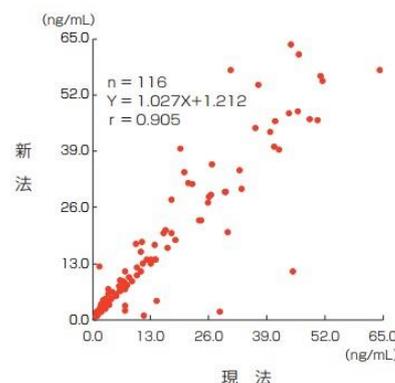
●検査内容変更

◆SCC

(平成 29 年 7 月 7 日ご依頼分より)

癌組織で有意に上昇すると言われていた SCCA2 に対する反応性の高い試薬が発売されましたので、測定試薬を変更させていただきます。これに伴い、検査方法・基準値・報告範囲が変更となります。新基準値はメーカー設定値です。

案内書掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	現	新
57	2312	SCC	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値(単位)	1.5以下 (ng/mL)	2.5以下 (ng/mL)
			報告範囲	0.5以下、0.6~99900000	0.1未満、0.1~99900000



◆HTLV-1 抗体価 (ATLA) (CLEIA)

(平成 29 年 7 月 7 日ご依頼分より)

現試薬の販売中止に伴い、測定試薬を変更させていただきます。

新試薬は HTLV-I および HTLV-II の両方を測定対象としますが、型別の報告はできません。

案内書掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	現	新
74	2081	HTLV-1抗体価 (ATLA) (CLEIA)	備考	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンブロット法による確認検査をお勧めいたします。	検査結果が「陽性」であった場合、ウエスタンブロット法による確認検査をお勧めいたします。 測定対象は、抗HTLV-I 抗体および抗HTLV-II 抗体です。型別の報告ではありません。

現試薬と新試薬の比較

		現試薬	
		陰性	陽性
新試薬	陰性	77	4
	陽性	1	42

判定一致率: 96.0% (n=124)

◆項目名称の変更

(平成 29 年 7 月 7 日ご依頼分より)

下記項目に関しまして、項目名称をレセプト名称に変更させていただきます。

案内書掲載頁	項目コード	検査項目名	変更内容	現	新
114	2202	エトサクシミド	名称	エトサクシミド	エトスクシミド
	2257	アセタゾールアミド	名称	アセタゾールアミド	アセタゾラミド
115	2211	炭酸リチウム	名称	炭酸リチウム	リチウム
	2246	コハク酸シベンゾリン	名称	コハク酸シベンゾリン	シベンゾリン
	2226	塩酸ピルジカイニド	名称	塩酸ピルジカイニド	ピルシカイニド



検査ニュース Vol. 1 No. 1

◆血中薬物

抗菌薬TDMガイドライン 2016 に準拠した基準値に変更させていただきます。

案内書掲載頁	項目コード	検査項目名	変更内容	現	新
116	2267	ゲンタマイシン※	基準値 (単位)	PeaK 4.0~10.0 Trough 2.0以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	PeaK 15~20 Trough 1未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)
			採血時刻	筋注後 15~60分 点滴静注終了後 (Peak濃度) 次回投与直前 (Trough濃度)	点滴開始1時間後 (30分で投与した場合、 終了30分後) (Peak濃度) 投与前30分以内 (Trough濃度)
	2269	トラマイシン※	基準値 (単位)	PeaK 4.0~9.0 Trough 2.0以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	PeaK 15~20 Trough 1未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)
			採血時刻	静注投与後1時間 (peak濃度) 次回投与直前 (Trough濃度)	点滴開始1時間後 (30分で投与した場合、 終了30分後) (Peak濃度) 投与前30分以内 (Trough濃度)
	2247	アミカシン※	基準値 (単位)	PeaK 20.0~30.0 Trough 8.0以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	PeaK 50~60 Trough 4未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)
			採血時刻	静注投与後1時間 (peak濃度) 次回投与直前 (Trough濃度)	点滴開始1時間後 (30分で投与した場合、 終了30分後) (Peak濃度) 投与前30分以内 (Trough濃度)
	2258	アルベカシン	基準値 (単位)	PeaK 9~20 Trough 2未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	PeaK 15~20 Trough 1~2未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)
			採血時刻	点滴静注終了後 (Peak濃度) 次回投与直前 (Trough濃度)	点滴開始1時間後 (30分で投与した場合、 終了30分後) (Peak濃度) 投与前30分以内 (Trough濃度)
	2250	バンコマイシン	基準値 (単位)	PeaK 25~40 Trough 10以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Trough 10~15 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)
			採血時刻	点滴静注終了後1~2時間 (Peak濃度) 次回投与直前 (Trough濃度)	投与前30分以内 (Trough濃度)
	2251	テイコプラニン	基準値 (単位)	Trough濃度 5~10 (メーカー参考値) ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Trough 15~30 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)
			採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	投与前30分以内 (Trough濃度)

※新基準値は、グラム陰性菌感染症の重症における標準治療の基準です。

基準値は重症における目標値を基準値（治療濃度範囲）として設定いたしました。

最小発育阻止濃度 (MIC)	8 $\mu\text{g}/\text{mL}$ (重症)		$\leq 4 \mu\text{g}/\text{mL}$ (軽・中等症)	
アミカシン	Peak 50~60	Trough 4未満	Peak 41~49	Trough 4未満

最小発育阻止濃度 (MIC)	2 $\mu\text{g}/\text{mL}$ (重症)		$\leq 1 \mu\text{g}/\text{mL}$ (軽・中等症)	
ゲンタマイシン	Peak 15~20	Trough 1未満	Peak 8~10	Trough 1未満
トラマイシン				

〈抗菌薬TDMガイドライン2016より改変〉